

プログラム名	対象とする研究開発課題	研究開発経費※ (年度当たりの上限額)	研究開発期間	備考
重点領域型研究開発 (ICT重点研究開発分野推進型)	情報通信審議会「新たな情報通信技術戦略の在り方」第1次中間答申(平成27年7月28日)及び第2次中間答申(平成28年7月7日)を踏まえ、IoT/BD/AI時代に対応して、技術実証・社会実装を意識した、新たな価値の創造や社会システムの変革をもたらすICTの研究開発課題	【3年枠】 フェーズⅠ： 300万円 フェーズⅡ： 1,000万円	フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：最長2か年度	平成30年度から
	※ 3年枠：基礎的な段階からのボトムアップ的な研究開発を想定 2年枠：早期の実用化及び社会展開を目的としてフェーズⅡより実施	【2年枠】 フェーズⅡ： 2,000万円	フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅡのみ
ICT研究者育成型研究開発 (中小企業枠)	(中小企業枠) ICT分野の中小企業の斬新な技術を発掘するために、中小企業の研究者が提案する研究開発課題。	【中小企業枠】 フェーズⅠ： 300万円	フェーズⅠ：1か年度	フェーズⅠのみ
電波有効利用促進型研究開発	(先進的電波有効利用型) 電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。	フェーズⅠ： 500万円 フェーズⅡ： 3,000万円	フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅡへの提案も募集
	(先進的電波有効利用型(社会展開促進型)) 電波を用いたIoTシステムの構築や社会展開を促進し新たなワイヤレスビジネスの創出を意識した研究開発課題	フェーズⅡ： 3,000万円	フェーズⅡ：最長2か年度	フェーズⅡは提案内容によって評価の項目が異なる。
	(若手ワイヤレス研究者等育成型) 若手研究者又は中小企業の研究者が提案する電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。	フェーズⅠ： 500万円 フェーズⅡ： 1,000万円	フェーズⅠ：1か年度 フェーズⅡ：最長2か年度	若手研究者(39歳以下等)、または中小企業研究者

※別途間接経費(直接経費の30%を上限)を配分。